

各 位

会 社 名 株式会社カイオム・バイオサイエンス
代表者名 代表取締役社長 小池 正道
(コード：4583 東証グロース)

AMED 事業における研究開発拠点である千葉大学との連携に関するお知らせ

この度、当社は、千葉大学未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点（以下「cSIMVa」）に、連携企業として新たに参画することとなりましたので、お知らせいたします。

cSIMVa は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 先進的研究開発戦略センター（AMED SCARDA）が主導する「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」のシナジー拠点として令和4年10月に設立された研究組織であり、感染症有事における国を挙げての迅速なワクチン開発や平時の感染症研究等を進めています。

参考情報：[令和4年度「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」の採択課題について | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構](#)

参考情報：[千葉大学 未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点（cSIMVa）](#)

また、cSIMVa は「感染症危機対応医薬品等（ワクチン、治療薬、診断薬等）開発・生産体制強化戦略」（令和8年3月24日閣議決定）に基づく「感染症危機対応医薬品等の研究開発プラットフォーム事業」にも採択され、今後、感染症危機対応医薬品等（MCM）に関する研究にその対象領域を拡大することとなります。

参考情報：[感染症危機対応医薬品等（ワクチン、治療薬、診断薬等）開発・生産体制強化戦略について](#)

参考情報：[感染症危機対応医薬品等の研究開発プラットフォーム事業における令和8年度第1回事前評価結果 | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構](#)

本事業への参画を通じて、当社は千葉大学および本事業の参画企業との連携を深め、当社がこれまで抗体創薬で培ってきた技術・知見を活かしながら、新たな感染症領域での研究・事業機会の創出、ならびに感染症有事への貢献につなげてまいります。

以上

【本件に関する問い合わせ】

株式会社カイオム・バイオサイエンス IR 担当

電話：03-6383-3561